

令和6年1月18日14時00分

近畿地方整備局

令和5年度 手づくり郷土賞^{ふるさと}（国土交通大臣表彰）
近畿地方整備局管内から選定された団体に認定証を授与します
（選定団体：特定非営利活動法人奥播磨夢倶楽部）

国土交通省は、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を推進するため、全国各地から応募のあった活動の中から、15件（大賞部門2件、一般部門13件）の優れた活動を令和5年度の「手づくり郷土賞」として選定しました。

そのうち、近畿地方整備局管内からは、優れた活動として、一般部門で1件が選定されました。

今回、選定された団体に対し、認定証の授与式を執り行います。

■認定証授与式の概要

- ・日時：令和6年1月20日（土） 12時45分～13時15分（予定）
- ・場所：中央防災センター4階 会議室1
- ・選定団体：特定非営利活動法人奥播磨夢倶楽部
- 件名：ひらかれた農山村地域社会の実現をめざして
- ・次第：1）開会
2）主催者挨拶
3）来賓祝辞
4）認定証授与
5）受賞団体コメント
6）記念撮影
7）閉会

※手づくり郷土賞の概要は、参考資料をご覧ください。

■当日は取材可能です

取材を希望される方は、事前登録の上、12時30分までに会場へお越してください。（別紙参照）

〈取扱い〉 ー

〈配布場所〉

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

中播磨県民センター庁舎内記者室、西播磨県民局庁舎内記者室

〈問い合わせ先〉

近畿地方整備局 企画部 企画課 建設専門官 藤井（内線 3153）

TEL 06-6942-4090（企画課直通） FAX 06-6942-7463

令和5年度手づくり郷土賞^{ふるさと}認定証授与式の概要

■令和5年度「手づくり郷土賞」の選定

全国各地から応募のあった35件（大賞部門7件、一般部門28件）の中から、優れた活動15件（大賞部門2件、一般部門13件）を「手づくり郷土賞」として選定しました。

うち、近畿地方整備局管内からは、一般部門として下記の1件が選定されました。

■令和5年度「手づくり郷土賞」認定証授与式の開催

今般、近畿地方整備局管内から選定された団体に対し、手づくり郷土賞認定証の授与式を以下のとおり執り行います。

1. 日時

令和6年1月20日（土） 12時45分～13時15分（予定）

2. 会場

宍粟防災センター4階 会議室1（別紙2をご覧ください。）

3. 選定団体：特定非営利活動法人奥播磨夢倶楽部

件名：ひらかれた農山村地域社会の実現をめざして

4. 次第

- 1) 開会
- 2) 主催者挨拶
- 3) 来賓祝辞
- 4) 認定証授与
- 5) 受賞団体コメント
- 6) 記念撮影
- 7) 閉会

4. 出席者

活動団体、宍粟市、近畿地方整備局

（受賞団体の活動内容については、別紙3をご覧ください。）

5. 取材対応

当日は取材可能です。取材を希望される方は、1月19日（金）15時までに、電子メール（kkk-uketsuke2@nyb.mlit.go.jp）で、

【①所属(会社名、役職)、②氏名(ふりがな)、③連絡先、④メールアドレス】を登録のうえ、12時30分（開始15分前）までに会場へお越しください。

令和5年度手づくり郷土賞 認定証授与式会場案内



【会場住所】

兵庫県宍粟市山崎町鹿沢 65 番地 3 (宍粟防災センター 4F 会議室 1)

【お車の場合】

駐車場有り

【交通機関の場合】

山崎バス停 (新姫バス) より徒歩 2 分

ひらかれた農山村地域社会の実現をめざして

(兵庫県宍粟市)



【風景街道「R29新因幡ライン」フェスタ



【フットパス全国大会プレイベント
播磨一宮風土記の里ウォーク】

<活動内容>

奥播磨には、棚田景観、紅葉の映える溪谷や滝・清流など、まだまだ認知されていない魅力的なスポットがたくさん存在している。地域資源を発掘し、それらを活用した「フットパス」や「フェスタ」を開催し、地域の魅力発信を行っている。

「フットパス」は2015年から年3～5回程度実施しており、兵庫県内からだけでなく、全国からの参加があり、地域間交流を推進している。

近年は河川の植物観察や美化活動へ派生させ、若い世代の参加も増えており、持続可能な地域づくりを目指している。

<地域活動団体>

特定非営利活動法人奥播磨夢倶楽部

<対象となる社会資本>

一般国道29号 (管理者:近畿地方整備局姫路河川国道事務所)

個性的で魅力ある「ふるさとづくり」に向けた各地の取組が推進されることを目的に、令和5年度に「手づくり郷土賞」に選定された全15団体による優れた地域づくり活動をプレゼンテーションを通じて紹介する「受賞記念発表会」が東京都内で開催されました。3分間という短いプレゼン時間でしたが、播磨地域の地域づくりについて熱く語られました。

【受賞記念発表会 概要】

- 日時: 令和5年12月23日(土) 13時00分～16時15分 ○会場: 東京国際交流館プラザ平成 国際交流会議場
- 発表者: 特定非営利活動法人 奥播磨夢倶楽部
- 発表内容: ①フットパスの実施、②フェスタの開催、③体験型ワークショップの開催、④地域情報誌の定期発行
- ライブ動画: <https://tedukuri-furusato.jp/live/>



ライブ動画ページ
QRコード



「特定非営利活動法人 奥播磨夢倶楽部」発表の様子



発表団体の集合写真

【審査員からのコメント】

- 様々な団体のニーズにあった研修を受け入れられていることが特徴的であった。大変と思うが頑張してほしい。
- 兵庫県宍粟市を越えて鳥取県まで活動をされているのが、すごいなと思った。
- 国も県境を越える活動を推奨すると言っていると思うので、引き続き頑張してほしい。

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和5年度で38回目。

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和5年度）

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 執行役員 地域交流共創部長
委員	小浦 久子	神戸芸術工科大学 芸術工学部環境デザイン学科 教授
委員	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京工業大学 環境・社会理工学院 教授

(敬称略)